

労働局の実施する障害者向け職業訓練について

1 愛知障害者職業能力開発校について

(1) 令和5年度入校状況

項目 訓練科名	定員	入校者	学歴別				
			中学卒	高校卒	短大卒	大卒以上	うち 新規学卒
			ITスキル科	20	17	2	13 (1)
OAビジネス科(4月開講)	20	19	2	15 (3)	1	1	4
OAビジネス科(10月開講)	20	11	3	5 (0)		3	0
CAD設計科	30	13		10 (1)	1	2	3
総合実務科 (知的障害者対象)	15	6		6 (5)			4
ワークサポート科 (精神・発達障害者対象)	10	7	2	4 (0)		1	1
就業支援科 (精神・発達障害者対象)	10	2		1 (0)		1	0
合計	125	75	9	54 (10)	2	10	15

(注) 学歴別欄の()は、特別支援学校卒で内数

(2) 令和4年度就職状況

項目 訓練科名	定員	入校者	修了者	就職者	うち	就職率
					中退就職者	
ITスキル科	20	5	1	0	0	0.0%
OAビジネス科(令和4年4月開講)	20	13	6	6	3	66.7%
OAビジネス科(令和4年10月開講)	20	11	—	—	—	—
OAビジネス科(令和3年10月開講)	—	—	5	7	2	100.0%
CAD設計科	30	14	9	7	2	63.6%
総合実務科(知的障害者対象)	15	4	2	4	2	100.0%
ワークサポート科(精神・発達障害者対象)	10	5	3	5	2	100.0%
就業支援科(精神・発達障害者対象)	10	3	3	—	—	—
合計	125	55	29	29	11	78.4%

(注) 就職率=就職者/(修了者+中退就職者)

合計の就職率算定に係る「修了者」から「複数受講者」を除く(就業支援科の修了者3名)

(3) 精神・発達障害者向け職業訓練コースの開設について

愛知障害者職業能力開発校に入校を希望する精神・発達障害者は、重度化・多様化の傾向があり、その特性に応じた特別の配慮が必要になるため、令和2年度に精神・発達障害者を対象とした以下の専科を開設した。

訓練科名	ワークサポート科	就業支援科（導入訓練）
定員	10名	10名
開設時期	令和2年4月	令和3年1月
訓練期間	9か月（1,000時間）	3か月（200時間）
訓練概要	ビジネスマナー・コミュニケーションスキル等の社会生活技能を身につけるとともに、就業に必要な実務技能の向上を図る。	必要な社会生活技能を習得し就業準備の向上を図りながら、他の訓練科の基礎的内容を体験し、作業適性を見出す。
特色	自身の障害への理解・認識を深めながら、個々にふさわしい就労形態や職種を見つけていくことができる。	短時間の訓練からスタートし、修了後は、4月に開講する他の訓練科へステップアップすることができる。

2 一般校における知的障害者向け職業訓練コースについて

地域における知的障害者の更なる就業促進を図るため、名古屋高等技術専門学校、岡崎高等技術専門学校に平成29年度から知的障害者を対象とした職業訓練コースを設置している。

(1) 訓練科の概要

校名	名古屋高等技術専門学校	岡崎高等技術専門学校	<参考> 愛知障害者職業能力開発校
所在地	名古屋市北区安井二丁目 4番48号	岡崎市美合町字平端 24番地	豊川市一宮町上新切 33番14
訓練科名	総合実務科	総合実務科	総合実務科
定員	10名	10名	15名
設置年度	平成29年度	平成29年度	平成22年度
訓練期間	1年（1,400時間）	1年（1,400時間）	1年（1,400時間）
訓練概要	（共通カリキュラム） ○清掃作業、○事務補助作業、○バックヤード作業 ○介護補助作業		
就職先 （想定）	スーパーバックヤード 介護補助業務 企業内清掃業務 事務補助業務 など	スーパーバックヤード 生産工程業務 企業内清掃業務 事務補助業務 など	スーパーバックヤード 生産工程業務 企業内清掃業務 事務補助業務 など
特色	医療・福祉業界での就職が見込めることから「介護補助作業」を実施。	地域的に製造業への就職が見込めることから「組付け作業」を実施。	体力増強や精神安定の効果があり、発達障害や精神障害の重複障害者に有効であることから「園芸作業」を実施。

(2) 令和5年度入校状況

項目 訓練科名	定員	入校者	学歴別				
			中学卒	高校卒	短大卒	大卒以上	うち新規学卒
(名古屋校) 総合実務科	10	7		7 (4)			6
(岡崎校) 総合実務科	10	6		6 (1)			5
合計	20	13		13 (5)			11

(注) 学歴別欄の()は、特別支援学校卒で内数

(3) 令和4年度就職状況

項目 訓練科名	定員	入校者	修了者	就職者	うち	就職率
					中退就職者	
(名古屋校) 総合実務科	10	5	2	5	3	100.0%
(岡崎校) 総合実務科	10	6	2	4	2	100.0%
合計	20	11	4	9	5	100.0%

(注) 就職率=就職者/(修了者+中退就職者)

3 障害者委託訓練について

企業、社会福祉法人、特定非営利活動法人及び民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障害者の能力、適正及び地域の障害者雇用ニーズに対応した委託訓練を機動的に実施している。